

六月廿九日

0300

陸軍司令部

第十二軍司令部 昭十七年五月廿一日

由 陸軍部 第三三號

藤六 副乙第六六號

昭和拾七年四月廿八日

第三十九師團長 澄田 昧四郎

陸軍大臣 東條英機殿

陸軍報告規程第七條ニ依ル首題ニ特別紙

ノ通提出ス

特別報告提出ニ関スル件報告

支那派 連軍總司令部 由 昭和拾七年四月廿六日 總副報第一〇二號

支那派

17.6.5 防衛課

17.6.3 陸軍部

17.6.11 陸軍大臣官務課

17.6.8 陸軍部 兵務課

17.6.3 陸軍部 兵務課

納本廣・版大・七

本籍地 廣島縣

所屬部隊 第三十九師團第一野戰病院

陸軍一等兵

陸軍

一、發生年月日

昭和十七年四月三日

二、違反事項ノ概要

時刻

(一)右ノ者昭和十七年四月三日内務班ニ於テ戰友ニ  
 名ト共ニ木筒ニアルヲ突那酒ヲ會飲シ約ニ合テ  
 飲ミ更ニ隣班ニ至リ約一合ヲ會飲シタル後辭可  
 ヲ受ケ外出荆門城内共進食堂ニ於テ戰友五名ト  
 共ニ支那酒ヲ會飲合計六合ヲ飲酒酪所シ荆門  
 城内慰安所共樂館ニ於テ遊興軍袴ヲ忘却袴下ニ  
 軍衣着用歸隊シ更ニ元小隊長タリシ野間元軍

醫中尉ノ下ニ至リ日本酒約一合五勺ヲ會飲シ歸  
 途申上衣襦袢ヲ脱シタル儘行李小隊事務室前  
 ニ於テ廻番上等兵タル境 満男ト帽子ノ所在ヲ問答  
 中通掛リタル小隊長今田齒科醫中尉ニ發見セラレ服  
 装悪シキヲ以テ同中尉が週番上等兵ニ連行就寝セ  
 シムル如ク命ズルヤ今田ハ俺ヲ毆ルト言ツタ故此レ  
 テ頭ヲ毆ツテ吳レト両手ニ石ヲ差出シ「今ノ機ト暴  
 言ヲ吐キ上官ヲ侮辱シ

(2) 一度班ニ歸リタルモ直ニ班ヲ立出テ同隊獸醫務曹  
 長安藤 豊ノ下ニ到リタルが偶々同曹長室表  
 道路ニ居合セタル田中軍曹が禁煙地区タル道  
 路上ニテ喫煙シタルヲ認メ同軍曹ニ對シ何故此處  
 ヲ煙草ヲ吸フカト言ヒツツ煙草ヲ取リアゲント寄繼  
 リタルニ同軍曹ニ振拂ハレタル際片手が軍曹ノ頭部

(納谷典京東)

陸軍

ニ當リタルニヨリ軍曹ハ同一等兵ガ反抗セルモノト誤解  
シ殴打ノ上道路路上ニ押倒シタルヲ以テ同一等兵ハ之ニ激  
昂シ其ノ場ヲ逃レタル軍曹ヲ追跡背後ヨリ帶革ヲ  
捕ヘタルヲ再ビ振倒サレ殴打組伏セラレタルヲ以テ傍  
ニアリタル小石ヲ以テ左額下ヲ殴打シ全治一週間ヲ要  
スル傷害ヲ加ヘタルモノナリ

三、原因及動機

上官ヨリ殴打セラレタルニ逆上シ酒勢ニ乗シ遂ニ自  
刺心ヲ失ヒ本犯行ヲ敢テスルニ至リタルモノナリ

四、處置

ニ病院長ハ四月四日被告人ノ搜查處分方ヲ刺門  
憲兵派遣隊ニ依頼シ身柄ヲ引渡ス

五、責任者ノ處分

部下ノ監督指導不十分ニ依ルヲ以テ病院長ニハ  
嚴重ニ訓戒ヲ與ヘタリ

## 六参考事項

一 等兵、本籍地高等小學校二年中途退學後  
 細工毘布職人香師等ヲ爲シ入営前ハ八幡製鉄所  
 構内久當組海岸現場人夫トナリ稼働中昭和十五  
 年八月補充兵トシテ輜重兵第五聯隊補充隊ニ入営  
 第三十九師團第一野戰病院ニ轉屬セラレタルモノナリ  
 家ニ庭ハ實母兄弟アリテ兄弟ハ八幡製鉄所ニ稼働  
 生計シアリ  
 本人ハ昭和九年賭博宵喝罪ニヨリ小倉區裁判所  
 ニ於テ懲役四ヶ月ニ處セラレ小倉刑務所ニ服役昭和  
 十一年六月賭博罪ニヨリ小倉裁判所ニ於テ罪金三  
 十円及昭和十二年四月賭博罪ニヨリ小倉區裁判所  
 ニ於テ罪金五十圓ニ處セラレタルコトアリ

納谷與京東)